



御菌中だより

# 清 流

令和7年1月17日  
令和6年度 伊勢市立御菌中学校  
第18号 伊勢市磯町2225

文責 校長 谷口 北斗

教育目標「心豊かで たくましく 今日を生きぬく 御菌中学生徒の育成」 Tel. 36-5139 Fax. 36-4701

## 阪神淡路大震災発生より30年 (写真提供 神戸市)

あの日以来、30回目の1月17日を迎えました。今年も多くのニュース番組等でふれられていた阪神淡路大地震のことです(阪神大震災とも言う)。この30年もの間、東日本大震災や熊本地震、能登半島地震など様々な地震の発生により、この1月17日の震災の記憶はどんどん薄れていったように思われます。しかし、この阪神淡路大震災が我が国全体の災害に対する姿勢や意識を大きく変えたキッカケになったのは、間違いありません。ニュースの中で、当時神戸に住んでいた元メジャーリーガーのイチロー氏が、「生命について考えた」というコメントを出していました。私自身も、1995年1月17日については忘れられない思い出があるので少し触れてみます。

当時私は四日市に住んでいました。そして前日までは3連休だったので、大学時代の同級生と共に和歌山県方面に旅行に出かけていました。宿泊地は有田という温暖な地域でしたが、にもかかわらず、16日の朝はうっすら雪が積もった状態でした。旅館の方は「雪なんて積もったの50年ぶりやわあ〜。なんか怖いことが起こらないといいけど…」などと話していたのが後から考えると印象的でした。そして和歌山を離れ大阪に向かったのですが、「どうする？神戸にもう一泊する？」そんな意見も出たものの、一人が強硬に反対したため、仕方がなく帰路につきました。

その翌早朝、ドーンという音とともに寝ていた自分の体が一瞬持ち上がるような感覚になり飛び起きてしまったのです。当時住んでいたアパートはそばに大きな道があり、トラックが通るとよく揺れていたのですが、そんな感じかな？と思っていましたが、念のためテレビをつけると地震情報が表示されていました。(災害時には正しい情報が入ってこないことが一番不安であり恐ろしいので、本当にネットによる情報は有難い限りだと思います)。当時四日市で震度3だったと記憶しています。「わりと大きな地震だったな」と思っていたら、しばらくしてテレビから「神戸方面で大きな被害が…」という声。またその後画面には、町中のアチコチから炎や黒い煙が立ち上っている映像を映し出されていました。本当に一瞬どこかの外国の映像かと思ってしまうくらい衝撃的な映像でした。高速道路は横倒しになっているし、多くのビルはつぶれている…。本当に地獄のような映像がたくさん映し出されていたのは今でも忘れられません。そしてふと思ったのが「もし昨日神戸行きを決めていたのなら…。家族も知ることなく、生命を落としていたかも知れない…」という恐怖でした。

もちろん地震だから、いつ？どこで？発生するのかわかりません。何秒か前に知らせるシステ



ムもあるが、正しく全ての地震にきちんと対応できるかは不明です。でも一番大切なことはわれわれ一人一人の意識の問題です。地震に対しての備えなどがあるのか？ないのか？ということでも大きく変わってきます。非常用の持ち出し袋を準備しておくとか、万が一の場合家族とはぐれた場合、どのような方法で連絡をとるのか？集合場所を決めておく…など、何もおこっていない時こそ確認しておくことが大切だと思います。東日本大震災をはじめ、能登半島沖地震などによる津波の映像があまりにもショッキングであったため、将来起こるであろうとされている、南海・東海・東南海地震（いわゆる南海トラフ地震）とそれによる津波について関心が高まっています。恐怖にさらされて途方に暮れるのではなく、対策や備えだけは万全にしておきたいものです。

## 各種成績紹介

○1月12日・13日に行われた南勢地区バスケットボール選手権大会

女子 優勝

男子 第3位 という成績を取めました。それぞれ、1月25日より県営サンアリーナにて行われる県大会へ出場となります。

○1月13日に行われた全国中学校スキー大会三重県予選会クロスカントリー競技にて、

1年北村莉久 クラシカル男子2位・フリー男子2位

石川県白山市で行われる常陸宮賜杯第75回中部日本スキー大会へ出場が決定しました。



## PTA 研修会と授業公開デーへのご参加ありがとうございました！

1月10日（金）に伊勢市消防本部の方にご協力いただき、9：30から1時間程度の救命救急講習会を実施しました。非常期に厳しい冷え込みの体育館でのAED等の演習も含めた講習会でしたが、12名もの保護者の方々にご参加いただきました。救命のための基本は、まず積極的に動き、多くの周囲の人を巻き込むこと。そして初動が何よりも大切であるという事を学びました。寒さ厳しい中、積極的にご参加いただきありがとうございました。

10：50から、授業公開デーということで3～6限の授業の様子を自由に参観いただける機会を設けました。受付名簿からは54名以上の方々にご参加いただけたことがわかりました。寒さが厳しく、お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。

学校評価アンケートにおいても、保護者の方々の回答に「わからない」と評価が多くみられました。コロナ禍の影響も少なくなった事から、学校の様子を知っていただくためにも、今後も授業公開デーのような機会を設けていきたいと考えています。

